



山形県木材産業協同組合

〒990-2473 山形市松栄 1-5-41
TEL.023-666-4800 FAX.023-646-8699
URL:<http://www.mokusankyo.jp>
E-mail:yamawood@mokusankyo.com

- | | | |
|----|----------------------|--------------------|
| 目次 | 1. 令和5年度第1回役員会開催 | 4. 政府レベルの重要な情報 |
| | 2. 令和5年度林災防【支部運営協議会】 | 5. 林野庁からの情報 |
| | 3. 県内の市町村・企業のトピック情報 | 6. 日本住宅・木材技術センター情報 |
| | | 7. 5月以降の行事予定 |



1 令和5年度第1回役員会 開催

4月24日(月) ホテルメトロポリタン山形にて令和5年度第1回木産協理事会を開催しました。

松田理事長以下、理事14名が出席し1号議案から5号議案まで、第49回通常総会の日時、通常総会の提出議案、役員の変更、各種規程等の改正について議案として説明し、原案どおり承認されました。その他の報告で、4月1日からの業務実行体制及び業務分担について報告し了承され、総会開催までは暫定体制で運営し、総会承認後に新体制に移行する予定です。また、「やまがた県産木材利用センター」の業務を全面受託したことによる影響については、業務全般が遅れ気味で推移していることから【木産協と利用センターのより効率的な運営を目指した組織体制の簡素化等の措置が必要】なことなどご説明をしたところです。



2 令和5年度林災防【支部運営協議会】開催

4月19日(水)山形市「協同の杜」JA研修所にて令和5年度【林業・木材製造業労働災害防止協会】支部運営協議会が開催されました。

当組合は、賛助会員となっており、当日は、松田理事長が出席しました。協議会では、令和4年度の事業報告及び決算報告、令和5年度の事業計画及び収支予算案等が承認されたところです。

特に、経営面では4年度は赤字決算から脱却したこと、5年度の【労働安全衛生法】に基づく講習会は例年どおり十数回の開催を予定していることなど説明がありました。

なお、その他で、令和5年度から始まる「山形労働局 第14次労働災害防止計画」(案)や令和5年度から始まる「林業労働災害防止計画」(案)の概要等の説明がありました。



- 令和5年度「第49回通常総会」は、5月22日(月)15時から「メトロポリタン山形」で開催されることが理事会で決定されましたので、よろしくお願いします。
- P3に建築物の木造化・木質化に関する支援情報を掲載しています。ご確認ください。

3 県内の市町村・企業のトピック情報!

【林業再生による地域活性化連携協定：白鷹町など3社】

白鷹町（佐藤誠七町長）と物林（東京都江東区、淡中克己社長）及びデロイトトーマツグループ（東京都千代田区、木村研一 CEO）は、4月11日に「林業再生による地域活性化に取り組む白鷹町プロジェクト」に関する連携協定を締結した。

白鷹町は、昨年（2022年）3月に「白鷹町森林（もり）とつながる暮らしビジョン」を策定。続いて10月には、町内の認可地縁団体・鮎貝自彊会が「おきたま林業」と約1,700haに及ぶ直営林の経営委託契約を締結し、同ビジョンの実現を目指している。

（出展：日本林業調査会 配信メール）

【協和木材(株)が、門脇木材（秋田県仙北市）の事業継承（子会社化）】

大手国産材製材企業の協和木材（東京都江東区）は、秋田県の門脇木材（仙北市）の発行済株式を4月24日付けですべて買い取り、完全子会社化とする模様（買収額は非公表）。

協和木材は、福島県塙町と山形県新庄市で大型工場を稼働させており、年間の原木消費量は約60万m³と国内トップクラスを誇る。

一方の門脇木材は、秋田県内に田沢湖（仙北市）・協和（大仙市）・男鹿（男鹿市）の3つの製材工場とチップ工場（大仙市）の計4工場を持っており、年間原木消費量は約11万m³に及ぶ。

（出展：日本林業調査会 配信メール）

4 政府レベルの重要な情報

政府情報：【クリーンウッド法の改正案が可決】

4月13日に衆議院を通過したクリーンウッド法（合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律の改正案）が4月26日の参議院本会議で賛成多数で可決され、成立した。新たに川上・水際の木材関連事業者と素材生産販売事業者に合法性の確認を義務付けるなど規制を強化する。同法は、5月8日に公布され、2年以内に施行される。

（出展：日本林業調査会 配信メール）

【付帯決議】も採択されています。

- 合法性の確認が義務付けられる木材関連事業者・素材生産販売事業者等に対して、懲罰等の規定が設けられることから、**新たに対象に追加される【小売事業者】含め、改正内容の十分な周知徹底を図ること**
- 合法性の確認のためのフローチャート等の情報を提供し合法性の確認が円滑に行われるよう必要な措置を行うこと
- **電子的に手続きが行われるシステムを含め事業者負担の軽減**が図られるよう必要な措置を講ずること
- **合法性の確認や情報の伝達等の実施状況についてチェック体制を構築し指導助言**を行うこと

5 林野庁からの情報 (再度の掲載です。ご活用願います。)

建築物の木造化・木質化に活用可能な補助事業・制度等一覧 (令和5年度予算概算決定・令和4年度補正予算)

＝各省に確認の上、林野庁が作成したもの＝

- ※ 資料の内容は、各補助事業等の主な情報について掲載したものであり、各事業・制度の詳細については、「問い合わせ先」欄に記載の省庁等へお問い合わせ下さい。
- ※ どの事業が活用しうるのか、補助事業間の違いなど、ご不明な点がございましたら、下記の「建築物の木造化・木質化支援事業コンシェルジュ」まで、ご相談ください。

[建築物の木造化・木質化支援事業コンシェルジュ]

- 木材利用促進本部事務局 →
(林野庁林政部木材利用課建築物木材利用促進グループ) 03-6744-2626
https://www.contactus.maff.go.jp/rinya/form/riyou/mokuzou_concierge.html



← ● 林野庁 HP 「建築物の木造化・木質化に活用可能な補助事業・制度等一覧」
<https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/mokuzozigyuu.html>

制度掲載フォーム

木造化・木質化に関する様々な支援が掲載されています。

6 公財：日本住宅・木材技術センターからの情報

ウッド・チェンジ・ネットワークの一貫として林野庁の補助事業「木材利用に取り組む民間企業ネットワークの構築事業」のパンフなど、普及資料が公開されています。



【令和4年度】

- ・ [低層小規模建築物 木造化のすすめ「これからの事務所建築は木造でつくる時代です」](#)
- ・ [中規模ビルの木造化のすすめ「中規模ビル3階建て事務所の木造化標準モデル」](#)
- ・ [中規模ホテルの木造化のすすめ「中規模ホテルの木造化モデル案」](#)



7 5月以降の行事予定!!

日程	行事名	予定出席者
5. 10	全木連事業【JAS 構造材実証支援事業説明会】 山形市	理事長、JAS 協会長
5. 11	やまがた県産合板認定調査 宮城県石巻市	理事長、素材会長
5. 17	山形県再造林推進機構 理事会・総会 山形市	専務等
5. 19	やまがた県産木材利用センター 役員会 山形市	理事長等
5. 22	木産協 【第49回通常総会】 山形市ホテルメトロポリタン山形	理事長等
5. 25	全木連、全木協連 【通常総会】 東京都 新木場	理事長
6. 6	やまがた県産木材利用センター【総会：予定】 山形市パレスグランデール	理事長等

【お知らせ】木堀や JAS 構造材実証事業等の説明会を兼ねた【地域説明会】については、別にご案内いたします。

●状況報告 県産認証材「やまがたの木」の実績データ分析

地域材の主力となる県産認証材「やまがたの木」の県事業(①②)を活用した使用実績については、減少傾向となっています。(検査件数からの推計値)

- ① やまがたの木安定流通支援事業：補助(農林水産部 森林ノミクス推進課 所管)
- ② やまがたの家需要創出事業：利子補給(県土整備部 建築住宅課 所管)

令和4年度

①補助金 分=2,220m³(161件分)

13.78m³/1件

②利子補給分=1,420m³(92件分)

16.52m³/1件

合計=3,640m³(253件分)

【村山地域】【最上地域】【置賜地域】【庄内地域】

1,051m³ 195m³ 490m³ 1,904m³

71件 12件 37件 133件

過去2年間との比較においては、令和2年度が**【4,915m³(364件)】**、令和3年度は**【5,669m³(409件)】**となっており、県の支援事業の削減分に比例して減少傾向となっています。(R3→R4 対前年比64%)

今後、地域材の利用拡大を推進するため、なお一層行政等と連携して、一体となった取り組みの検討が必要な状況です。住宅着工数の減少に対応して、**1件(1住宅)あたりの地域材の利用数量の拡大**や、**内装材に利用した場合の支援策の拡大**、**民間施設等の地域材の利用拡大**など新たな仕組みづくりが必要な状況となっています。

●市町村情報 各市町村の地域材利用住宅への支援情報

主な市町の新築住宅支援内容を紹介します。各市町の地域材及び県産認証材を活用した新築住宅支援の輪を拡大する必要があります。

関係行政機関や関係団体等に地域材の利用拡大を働きかけて参りましょう。

事業名	支援対象	支援要件	支援額
① 山形市産材利用拡大促進事業	市産材を利用した戸建て住宅	市内工務店が施工 市産材 8m ³ 以上使用	1戸あたり：50万円 他加算制度あり
② 西川町住宅建築支援事業	住宅の新築住宅 西山杉購入費の加算	町内建築業者が施工	20万円以上の西山杉購入額の30%以内支援
③ 大江町西山杉材利用促進事業	町産西山杉を使用した住宅	町内の製材業者の木材 町内の建築業者が施工	西山杉購入費の30%以内 かつ50万円上限
④ 朝日町西山杉材利用住宅等建築奨励補助	町外も含めた西山杉使用住宅	町内の建築業者が施工	西山杉購入費の50%以内 かつ60万円上限
⑤ やまがたの木活用住宅奨励補助(金山町)	県産認証材「やまがたの木」を使用した住宅	認証材を構造材の80%以上使用	定額15万円
⑥ 米沢市地産木材使用住宅等建築奨励補助	米沢市内で産出・製材した材を利用した住宅	地産材を構造材の70%以上使用	地産木材購入の2分1の支援
⑦ 小国町木材製品利用住宅建築奨励補助	町算木材製品等を使用した住宅	町内製材業者の木材 町内建築業者が施工	補助率50% 補助上限50万円
⑧ 新築住宅総合支援事業(酒田市)	酒田産木材を使用した住宅	酒田材をm ² =0.1m ³ 使用 市内の施工業者が施工	1戸あたり：30万円 他加算制度あり
⑨ 鶴岡産材普及促進事業	「つるおか住宅」	構造材の材積比で80% つる家ネットの会員施工	木材購入費として15万円 加算制度あり

※主な新築に関する支援事業(例)で他市町村にも制度あり。詳細は各市町村に問合せ願います。

●木産協からのお知らせ【全木連からの普及啓発委託事業】

山形県木材産業協同組合から公募事業のお知らせ ＝建築用部材の調達支援情報＝

建築工事業等の事業者向け

【JAS構造材実証支援事業】(事業主体：全木木材組合連合会)

JAS構造材を活用する実証的取り組みに対し木材の調達費の一部を助成

応募期間：5月8日(月)～6月2日(金) 予算の都合で事前に締め切ることがあります。

申請書の提出は→各県の地域木材団体(本県：木産協)

※詳細については、以下のHPで公募要領及び説明資料をご確認願います。

<https://www.jas-kouzouzai.jp/jigyuu2/>

(実証支援事業を確認ください)

【事業の概要】

JAS構造材活用宣言事業における登録事業者が、低層の戸建ての居住専用住宅・事業用併用住宅を除く建築物(施主が国以外)において、構造部分にJAS構造材を利用することを通じて、設計、調達、施工時等におけるJAS構造材の利用に関する課題の抽出、改善策の提案などを行う事業

※活用宣言事業についてはこちら

【対象物件】

対象とすることができる建築物は建築確認申請を提出し、且つ次の要件を満たす物件

- 3階以下の戸建ての居住専用住宅及び事業用併用住宅でない建築物
- 本事業以外の国、地方公共団体、その他公的機関からの補助や助成を受けていないこと
- 新築及び増改築する助成対象の床面積が10㎡を超えるもの
- 指定する部位でJAS構造材を使用した建築物であること 等(他の要件あり)

【建築物を助成対象とするための条件】

- ※ 機械等級区分構造用製材を柱、梁桁、トラス、土台のいずれかに使用されること(一部でも可)
- ※ 2×4工法構造用製材及びたて継ぎ材(2×4用製材)、構造用集成材、構造用LVL、CLTを構造部の柱、壁、床、屋根、横架材のいずれかに使用されること(一部でも可)

*詳細は公募要領にてご確認ください。

事前に【山形県木材産業協同組合】事務局までお問い合わせ願います
連絡先：023-666-4800 e-mail: yamawood@mokusankyo.com

●木産協からのお知らせ【全木連からの普及啓発委託事業】

山形県木材産業協同組合から公募事業のお知らせ ＝外構部の木質化支援情報＝ 建築工事業等の事業者向け

【令和5年度「外構部等の木質化対策支援事業」(外構実証型事業)】

林野庁補助事業(全国木材協同組合連合会が事業主体):非住宅・住宅の外構部において、屋外で長期間使用することが可能な木塀等の設置に助成する事業です。

事前申込みの受付:5月16日(火)～5月30日(火)

250件規模で、設定規模になりしだい【受付終了】 申込は→Web申請です

事業申請受付:6月16日(金)～6月26日(月)

※詳細については、以下のHPで事前申請ガイド等をご確認願います。

→ <https://www.kinohei.jp/gaikogata/>

【対象となる物件は!】

- ・塀:木材の使用量が延長(m)当り0.04m³以上かつ合計0.4m³以上であること
- ・デッキ:木材の使用量が床面積(m²)当り0.05m³以上かつ合計0.5m³以上であること
- ・基礎を施工するなどして、屋外に固定され、容易に持ち運びができないこと

【助成の条件は!】

・申請者は、対象施設を施工する工務店、建築・建設業者等(建設業法に基づく、「土木工事業」「建築工事業」、「大工工事業」及び「造園工事業」に係る許可を有する者等(各種資格確認必要))

・使用する全ての木材はクリーンウッド法に基づき合法性が確認された木材を使用すること

①地際に接する部材等

:JAS規格の性能区分K4またはAQ1種認証材等

②強度保持必要部材等

:JAS規格の性能区分K3またはAQ2種認証材等

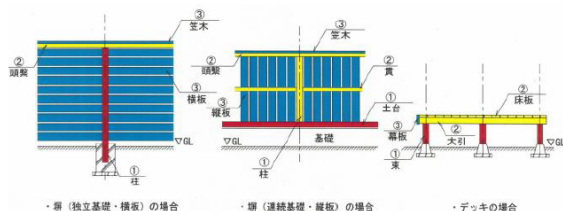
③強度負荷少ない材等

:木材保護塗料(WP:JASS18 M-307 適合品)等

※その他:建物と基礎が異なり構造的に自立していることや、建物からの間隔、基礎など制限あり。

※ウッドデッキは標準仕様があり詳細確認必要(束、大引、根太などの間隔等)

・採択前(施工着手)不可。国、地方公共団体等の補助事業との併用不可となっています。



事前に【山形県木材産業協同組合】事務局までお問い合わせ願います
連絡先:023-666-4800 e-mail:yamawood@mokusankyo.com

●山形県産業技術振興機構からのお知らせ

～ 山形県中小企業パワーアップ補助事業（イノベーション創出支援事業）～

中小企業者等の皆様へ

令和5年度やまがた産業技術振興基金による 助成金交付事業（研究開発支援事業）のご案内

申請受付期間

令和5年6月12日(月)～6月16日(金)

(最終日の午後5時15分まで必着)

地域の経済と雇用を支える中小企業等の活性化を図り自立型の産業を強化するため、県内中小企業等が取り組む技術開発・研究開発を支援します。

《助成金交付事業の内容》

助成対象事業	新たな技術等の開発や地域の資源等を活用した新製品開発など、新規市場の創出や新事業展開のため、山形県内において研究開発に取り組む事業
助成対象者	中小企業者、NPO法人、LLP、起業家及びこれらの者を含むグループ
助成対象期間	1年以内（交付決定日～令和6年7月末）
助成率	1/2以内
助成金上限額	400万円
助成対象経費	①謝金 ②旅費 ③物品費（機械装置・工具器具費、原材料・消耗品費、資料購入費） ④事業費（外注・委託費（※）、試験・分析費、共同研究費、技術動向調査費、印刷製本費、通信運搬費、広報宣伝費、会場設営運営費、翻訳料、産業財産権導入費、機器借上料） ※外注・委託費の額は助成対象経費総額の1/2以内とします。

《公募要領の入手方法》

(公財)山形県産業技術振興機構のホームページからダウンロードすることができます。

<http://www.ypoint.jp/>

又は『山形県産業技術振興機構』で

検索

《スケジュール》

内 容	実 施 時 期
申請に関する相談受付	4月3日(月)～6月9日(金) ※最上・置賜・庄内地域において個別相談会を実施します。(裏面参照)
申 請 受 付	6月12日(月)～6月16日(金)
審 査 委 員 会	7月中旬
審査結果・交付決定通知	8月以降

※このスケジュールは予定であり、申請件数、審査の状況等により前後する場合があります。

● 住宅着工状況 (3月期)

令和5年3月期の県内新設住宅着工戸数は368戸となり、対前月比114.3%、対前年同月比168.0%、対前年累計比は103.4%となった。県内では持家は増加、貸家は減少傾向が継続。地区別の前年比、累計比は置賜以外の地区で増加。木造率は92.7%。

1 県内新設住宅着工戸数(令和5年3月)

(単位:戸)

年月	総数	利用関係別				資金別		木造住宅		木造内訳		
		持家	貸家	給与住宅	分譲住宅	民間	その他	戸数	木造率	在来軸組	プレハブ	2×4
22年	4,125	2,533	1,140	40	412	3,777	348	3,319	80.5%	2,479	112	728
23年	4,336	3,001	1,100	8	227	3,903	333	3,615	83.4%	2,778	121	716
24年	4,716	3,086	1,273	61	296	4,468	248	3,917	83.1%	2,940	156	821
25年	5,323	3,543	1,372	21	387	5,136	187	4,515	84.8%	3,453	152	910
26年	4,550	2,529	1,505	83	437	4,335	215	3,797	83.4%	2,752	106	939
27年	5,403	3,076	1,721	15	591	5,338	65	4,575	84.7%	3,138	130	1,307
28年	5,675	3,046	1,930	16	683	5,592	83	4,875	85.9%	3,370	109	1,396
29年	5,516	2,976	1,837	50	653	5,473	43	4,661	84.5%	3,366	98	1,197
30年	6,362	3,160	2,322	25	855	6,039	323	5,015	78.8%	3,367	128	1,520
31年(元年)	5,755	2,776	1,907	27	1,045	5,686	69	4,697	81.6%	3,358	110	1,229
2年	5,005	2,939	1,338	7	721	4,935	70	4,480	89.5%	3,259	87	1,134
3年	5,187	2,952	1,444	20	771	5,026	161	4,313	83.2%	3,273	70	970
4年	4,526	2,416	1,365	54	691	4,455	71	3,727	82.3%	2,774	62	891
3月	219	151	21	2	45	214	5	206	94.1%	161	6	39
04.1~3月	961	433	330	3	195	950	11	761	79.2%	525	16	220
4月	314	231	35	1	47	305	9	300	95.5%	248	8	44
5月	390	246	107	0	37	369	21	329	84.4%	282	4	43
6月	445	257	122	2	64	438	7	377	84.7%	283	4	90
7月	414	208	151	5	50	410	4	348	84.1%	260	2	86
8月	502	241	207	0	54	501	1	416	82.9%	288	6	122
9月	356	226	97	0	33	352	4	323	90.7%	226	3	94
10月	319	186	84	0	49	313	6	284	89.0%	210	9	65
11月	422	205	130	42	45	418	4	294	69.7%	215	4	75
12月	403	183	102	1	117	399	4	295	73.2%	237	6	52
05.1月	304	137	101	0	66	302	2	289	95.1%	181	7	101
2月	322	159	92	1	70	302	20	301	93.5%	172	7	122
3月	368	195	68	0	105	362	6	341	92.7%	220	6	115
対前月比	114.3%	122.6%	73.9%	0.0%	150.0%	119.9%	30.0%	113.3%	-	127.9%	85.7%	94.3%
対前年同月比	168.0%	129.1%	323.8%	0.0%	233.3%	169.2%	120.0%	165.5%	-	136.6%	100.0%	294.9%
04.1~当月計	961	433	330	3	195	950	11	761	79.2%	525	16	220
05.1~当月計	994	491	261	1	241	966	28	931	93.7%	573	20	338
対累計前年比	103.4%	113.4%	79.1%	33.3%	123.6%	101.7%	254.5%	122.3%	-	109.1%	125.0%	153.6%

2 地域別新設住宅着工戸数(令和5年3月)

(単位:戸)

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
県計	368	994	168.0%	103.4%	931
山形市	110	309	159.4%	77.8%	282
上山市	12	24	133.3%	70.6%	22
天童市	26	78	152.9%	169.6%	62
山辺町	2	12	200.0%	133.3%	10
中山町	4	8	133.3%	133.3%	5
東南村山	154	431	155.6%	87.6%	381
寒河江市	16	58	228.6%	386.7%	57
河北町	3	22	300.0%	733.3%	22
西川町	2	2	-	-	2
朝日町	1	1	33.3%	33.3%	1
大江町	1	2	100.0%	50.0%	2
西村山	23	85	191.7%	340.0%	84
村山市	4	10	133.3%	83.3%	10
東根市	21	112	1050.0%	95.7%	109
尾花沢市	0	11	0.0%	1100.0%	11
大石田町	0	0	-	0.0%	0
北村山	25	133	416.7%	100.8%	130
村山地域	202	649	172.6%	100.0%	595
新庄市	32	47	1600.0%	117.5%	47
金山町	0	0	0.0%	0.0%	0
最上町	2	12	-	-	12
舟形町	0	0	-	-	0
真室川町	0	0	-	-	0

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
大蔵村	0	1	-	-	1
鮭川村	2	3	-	-	3
戸沢村	1	1	100.0%	100.0%	1
最上地域	37	64	925.0%	152.4%	64
米沢市	19	60	95.0%	153.8%	58
南陽市	12	15	109.1%	107.1%	15
高畠町	2	8	33.3%	72.7%	7
川西町	3	6	-	600.0%	6
東南置賜	36	89	97.3%	136.9%	86
長井市	6	6	100.0%	40.0%	6
小国町	0	0	0.0%	0.0%	0
白鷹町	1	2	100.0%	66.7%	2
飯豊町	0	1	-	100.0%	0
西置賜	7	9	87.5%	22.0%	8
置賜地域	43	98	95.6%	92.5%	94
鶴岡市	27	72	112.5%	100.0%	71
三川町	2	2	100.0%	66.7%	2
庄内町	4	12	200.0%	133.3%	12
田川	33	86	117.9%	102.4%	85
酒田市	51	92	255.0%	124.3%	88
遊佐町	2	5	40.0%	83.3%	5
飽海	53	97	212.0%	121.3%	93
庄内地域	86	183	162.3%	111.6%	178

注:累計は令和5年1月~